

2013
2014
年度
主題

東京まちだクラブ会長 後藤邦夫
地域とともに ワイズに生きる
東新部部长 佐藤茂美 (東京)
楽しく そして あたたく
東日本区理事 渡辺喜代美 (十勝)
いざ立て
アジア地域会長 岡部泰和 (西・大阪土佐堀)
未来を始めよう 今すぐに
国際会長 Paul V. Thomsen (デンマーク)
全ての世界に出て行こう

今月の聖句

更に、監督は、教会以外の人々からも良い
評判を得ている人でなければなりません。
そうでなければ、中傷され、悪魔の罠に陥り
かねないからです。

(テモテへの手紙— 3:7)

忘れていいこと 忘れてはならぬこと

クラブ会長 後藤邦夫

YMCA 主事として同盟に勤務し、学Y推進の主任主事職とワイズ日本区の事務所長を兼務していた 1990 年の頃、私はまた日本YMCA のもう一つの大切な働き — YMCA 「農村青年塾」の推進にも関わっていた。最近送られてきた、今年1月開催の60回記念の「農村青年塾」の報告書に、長年に亘りご指導を頂いている星野正興牧師が書かれたコラム『忘れてはならぬこと』を読み、大きな覚醒をいただいた。このコラムには、こう書かれている。「忘れていいことと、忘れてはならぬことがある。前者は人に善行を積んだこと、また後者は人の痛みと悲しみであろうか」と。

私は3年前の<あの時>を思い出し、書棚の手帳を探り出してみた。2011年3月14日(月)、まちだワイズ第一例会の日の頁。クラブ会長として例会開始を告げようとした私は、咄嗟にあの東日本大震災被害の姿を思い出し、唐突ながら出席者に告げて黙祷を共にし、開会の鐘を叩いた。また、例会を閉じる直前の羊箱献金には、通常の活動費補充の献金ではなく、この大震災被災者救援の献金にしようとして訴え、その献金が献げられたのであった。この支援献金は、3年後の今も毎月の例会で続けられている。感謝。オバマ大統領来日でも収まり切れない TPP。いま私は、日本の農業・農民が、今後更に課されるであろう厳しい重荷を思いながら、同時に、あの震災被災の方々は今も耐えておられる痛み悲しみを、私たちワイズは決して忘れてはならないと、思うのである。

《今月のテーマ》

EF : Endowment Fund

JEF : Japan East Ys Mns Fund

ワイズ発展のため、東日本区の活動を支える基金

2014年 5月 例会プログラム

日時: 2014年5月12日(月) 18:30~20:30

場所: 町田市民フォーラム 4階 講習室

受付: 有田 司会: 小山

- | | |
|-------------------|------|
| 1 開会点鐘と挨拶 | 後藤会長 |
| 2 ワイズのモットー、五つの誓い | — 同 |
| 3 ワイズソング | — 同 |
| 4 聖書朗読、祈祷 | 平本君 |
| 5 ゲスト・ビジター紹介 | 後藤会長 |
| 6 ハッピー バースデー | |
| 7 食 事 | |
| 8 句会 指導: 井川山水師 | |
| 初夏の季題をめぐって | |
| 9 一般報告・アピール | |
| 10 みんなで歌おう 「椰子の実」 | |
| 11 閉会点鐘 | 後藤会長 |

ゲスト・ビジターを歓迎します。出席予定を下記へ

*欠席する会員は必ず連絡を 前日までに

連絡先: ☎042-797-6261 小山

会長 後藤邦夫	4月データ 在籍会員数: 8名				2頁以降の主な記事 (頁)			
副会長 山田スエ	例会	メン	6名	ファン ド		4月例会報告	2	
直前会長	会	ネット	0名	B	切手(年度累計)	TOF	12,540	
書記 小山正直	出	ビジター	4名		国内切手	(FF)	4,000	
会計 前山昭子	席	ゲスト	0名	F	外国切手	CS	10,450	
幹事 有田士朗	数	計	10名		現金	ASF	4,000	
〃 景山允男	メー	キャップ	名			RBM	6,400	
チャプレン 平本善一	4月会員出席率 753%			(4月羊献金) 7,200 円		4月第2例会報告		4
担当主事 栗田 茂	4月ワイワイ指数 125%			東日本大震災救援募金 年度合計 59,647円		東京YMCAニュース		4